

# サザンクリーンセンター推進協議会理事会

日時：平成20年7月18日（金）14:30～15:20

場所：自治会館管理組合 特別会議室（壺川ビル2階）

## 出席者

上原裕常	玉城朗永	金城豊明	大城英和
古謝景春	川平善範	中村信吉（欠）	神谷信吉
古堅國雄	又吉忍夫	新垣正祐	城間信三
金城吉夫	島袋賢栄	大城純孝	

事務局 理事全員の出席ですので定刻通り始めさせていただきます。  
まず、お手元の理事会の議案書次第にある通り進めたいと思います。開会挨拶を司会の方で務めさせていただきます。会長挨拶を当協議会の会長である古堅与那原町長からお願い致します。

会長 皆様におかれましては大変お忙しい日程の中お越し頂きました。  
八重瀬町長が地元の公務重複で欠席でございますが、他理事出席のもと、理事会を開催していきたいと思います。

「南部は一つ」という大きな基本理念のもとで、お互いの共通課題である最終処理施設建設に向けて取り組んで来ましたが、皆さんご存じの通り旧南廃協からサザン協へ紆余曲折ありました。あれからお互い冷静に判断し誠意を持って意見交換をした結果、糸満市が参画されることとなりました。

今回、南部広域行政組合の構成13自治体の6月定例議会で議決が調い、名実共に糸満市が加わって初の理事会であります。4月から3ヵ月が経過し、予算の面でも中途という形になりますが、6つの自治体が一体となり取り組めることを歓迎したい。これも皆様のご協力の賜であり、今後も「南部は一つ」という基本理念のもと取り組んでいきたい。これらはごみ問題だけでなく共通課題である、し尿処理施設、葬祭場建設を始めとして、また文化面での振興にも大きな効果が出てくるだろうと思っております。これからも力を貸して頂きたいと思います。

今日、玉城朗永議長もご参加ですが、お互い喧々囂々議論を交わしたが、議論を尽くすことで快く参画して頂くこととなりました。そして、新しい市長

も参加して頂きました。後ほどあいさつを頂きたいと思います。

事務局 それでは、古堅会長からありましたように、今回新しく加わった糸満市、糸豊組合から三名の方にご挨拶を頂きたいと思います。

上原市長 みなさんこんにちは、糸満市長の上原です。先ほど古堅会長からありましたように、「南部は一つ」の理念のもと、南部の発展のために皆さんと頑張っていきたいと思います。今後とも一つ宜しくお願ひします。

事務局 それでは、続きまして玉城朗永議長お願ひ致します。

玉城議長 皆さんには大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びします。反面、ご迷惑を掛けた分、得した部分もあると思っています。前回の南廃協では120億、そして施設の建設には60億かかるということでした。果たして南部の3市3町で分担金を拠出できるかは疑問でありました。

先の糸満市議会では、多数決であり残念ながら全会一致ではありませんでした。私は全員賛成と思っていましたが、指摘があり女性議員一人が反対であったことが分かりました。

大変申し上げにくいですが、賛成議員の一人から、南廃協は二回頓挫した、新たなスタートとなるサザン協において事務局長はそのままでのよいか、という指摘がありました。その辺は理事の皆さんもよく検討し、三役の方も話し合いをして頂きたいと思います。

事務局 続きまして、糸豊施設組合から豊見城市議会議員の金城吉夫さん、宜しくお願ひします。

金城議長 糸豊施設組合の議長であります金城吉夫です。豊見城市からは初となり、多少間合いがありますが、大城正行前任議長の後を継ぐことになっておりますので、理事各位におかれましては今後ともご指導宜しくお願ひします。

事務局 議事に入る前に、事務局から報告をさせて頂きたいと思います。去る6月2日の理事会で、理事の方から9点ほどの質問がありました。議事の後質問であったので今日になってしまいましたが、それに答える形で報告していきたいと思っています。

①平成19年度に掛かるサザン協の経過報告において総括はなされているのか旧南廃協時代から事業の節目には構成市町、議会、議員、住民の方に説明を申

し上げており、南廃協も総括の形で説明を行っております。この質問については総括がなされているものと捉えています。

**②サザン協が発行している地域だよりに特定の議会議員が取り上げられているがいかがなものか**

サザン協事務局から、議会議員の方にどういう考えを持っているのかと投稿を依頼した結果の形である。結果として文中に議員名が入った。サザン協では、住民を代表する議員の意見聴取の枠と捉えている。他意はありません。

**③理事会の場に総会という形で議案書が提出された。理事会イコール総会なのか**

平成15年の南廃協立ち上げの時に、4月と5月の理事会を「総会立ち上げ」と称した形をそのまま踏襲していた。事務局の取り間違えであり、今後は理事会に統一したい。

**④予算や負担金の決め方について。財政担当課の職員や副市長と詰めるべきではないか**

これは全くその通りであり、その形で積み上げをして理事会に持ってきています。

**⑤会長は開会あいさつではなく、会長あいさつを行うべきだ。**

この点は事務局の取り間違えであり、今後修正して運営して行きたい。

**⑥議案書の送付について**

これについても議案書の送付を行っていききたい。

**⑦事務局体制について**

「ごみ問題に係る一般廃棄物処理整備に係る事務局体制」という手元の資料をご覧ください。私以下、5名の職員で担当しています。室長の山城匡は南城市からの派遣職員です。事務分掌については省略をさせていただきます。

業務用地係としてプロパーである知念正樹。庶務係として八重瀬町からの派遣である國場篤志。同じく庶務係のプロパーである新垣美智子。広報担当は嘱託職員である名嘉山博。以上が事務局体制であります。

**⑧地域だよりの配布に関し豊見城市分について、特別に織り込み手数料をサザン協が負担していることについて**

7月9日の正副会長会議で了承され、既に豊見城市に文書による是正の対応を依頼している。

**⑩広報に係る予算が突出していることについて**

旧南廃協時代に広報誌は各戸数もれなく配布するという方針が決まっている。全戸数を印刷するとこの予算になる。職員のあり方については、嘱託の部分は、議事録作成からHP作成などなどをお願いしている都合上、地域だよりの作成もお願いした経緯がある。

以上 9 点ほどの指摘に対してお答え致します。

理 事 議事進行の前に休憩を求めます。

会 長 暫時休憩します。

(進行の声)

会 長 再開します。それでは議事を進行したいと思いますので宜しくお願い致します。それでは、日程第 1 報告第 1 号「平成 20 年度サザンクリーンセンター推進協議会予算について」事務局の説明を求めます。

事 務 局 平成 20 年度、サザン協予算の報告を行います。6 月 2 日の理事会で、繰越金の取り扱いについて指摘があった。繰越額は平成 19 年度の決算額はおさえるべきだという指摘であった。その部分の説明を行いたい。

(以下、説明)

会 長 説明があったとおり、繰越金のあり方について前の理事会でもご指摘があった。サザン協構成自治体に還付すべき額についてわかりやすい形でという指摘に対してそのようにまとめてあります。  
これについての質疑は。

一同 「異議なし」

会 長 それでは進行させていただきます。  
日程第 2 議案第 1 号「サザンクリーンセンター推進協議会会則の一部改正について」を議題と致します。  
事務局の説明を求めます。

事 務 局 (以下、議案第 1 号説明)

会 長 旧南廃協時代の反省を踏まえて、サザン協では全会一致で行きたい。現行の、「出席理事の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる」という 4 項を、「理事会の議事は理事の全会一致により決するものとする」という形に改めたいという議案である。  
どうぞご理解賜りましてご賛同頂きたい。異論がなければ進行したい。

一同 「異議なし」

副会長 古堅会長、出席理事の決を採った方が良いと思うがどうか。

会長 只今、副会長から出席理事の拍手をもって意思を確認したいという提案である。提案通り決定したいがどうか。

一同 「異議なし」(拍手)

会長 全会一致である。  
日程第 3 議案第 2 号「サザンクリーンセンター推進協議会事務局連絡会運営規程の一部改正」についてを議題と致します。事務局の説明を求めます。

事務局 (以下、議案第 2 号説明)

会長 只今説明のあった、サザン協事務局連絡会運営規定の一部改正について。説明通り、糸満市の参画について「糸満市・豊見城市清掃施設組合事務局長及び課長」を新しく挿入する。異議は無いと思うがどうでしょうか。

一同 「異議なし」

会長 歓迎致しまして賛成頂いたということになりました。  
日程第 4 議案第 3 号「平成 20 年度サザンクリーンセンター推進協議会補正予算第 1 号」について議題と致します。事務局の説明を求めます。

事務局 (議案第 3 号の説明)

副会長 数字の調整(12,608 に直して 3 千円は予備費から削るという形)を求める。当然のことで、全員理解していることだ。

会長 只今指摘のあった 3 千円の差額については、事務局側で数字の調整を行って頂きたいと思いますがどうでしょうか。他に意義がなければ進行したい。

(進行の声)

会長 進行の声があります。質疑を打ち切って原案の通り可決決定したいと思いま

す。ご賛同頂けましたら拍手をもってお願いします。

一同 「異議なし」

会 長 ありがとうございます。全会一致でございます。報告第 1 号並びに議案第 1 号から 3 号についてスムーズに進行させて頂き礼を述べたい。  
先ほど糸満市の玉城議長からご指摘がありました点ですが、真摯に受け止めてしっかり検討していきたいと思えます。  
この先、お互いの結束が一番大事だと思います。冒頭で確認されたバランスの取れた配置計画、大きな理念をしっかり守りながら進めていきたいと思えます。今後ともお力添えを賜りまして今日の理事会の全日程を終了したいと思えます。